

会議録

会議名	令和2年度山陽小野田市国民健康保険運営協議会第1回会議
開催日時	令和2年8月20日(木) 15時00分～15時45分
開催場所	山陽小野田医歯薬会館 2階 会議室
出席委員	阿座上 知子 服部 正美 野原 由理子 村上 美喜子 伯野 卓 金弘 智 上林 雅樹 佐々木 雅史 町田 正勝 石原 克宏 末富 みどり 藤井 禎久 辻村 征宏 (計13名)
欠席委員	藤村 嘉彦 (計1名)
事務担当課及び事務局出席者	福祉部 次長兼社会福祉課長 岩佐 清彦 国保年金課 課長 梅田 智幸 課長補佐 石橋 啓介 主査兼国保係長 伊藤 佳和子
会議次第	1 開会 2 福祉部次長あいさつ 3 新委員紹介 4 出席委員数報告(会議成立の報告) 5 議事 ① 令和元年度国民健康保険特別会計決算(案)及び令和2年度の保険料率について ② 山陽小野田市国民健康保険条例の改正について(報告) ③ その他 ・第2期山陽小野田市国民健康保険データヘルス計画の見直しについて ・山陽小野田市国民健康保険運営協議会の委員の定数について 6 閉会

議 事 内 容

事務局	<p>●議事①令和元年度国民健康保険特別会計決算(案)及び令和2年度の保険料率について</p> <p><資料1を用い説明></p>
-----	---

委員	基金の合計はいくらぐらいか。
事務局	約10億円である。
委員	基金はいつまでもつか。
事務局	令和元年度の決算において基金が約1億2千万円減っているという状況である。毎年1億円前後の基金が減っていくことになれば、10年たたないうちに基金がなくなってしまうことになる。
委員	基金を使わないようにするためには、どうすればよいか。
事務局	医療費を抑えるということは重要なことで、そのために保健事業を推進して、病院にかからなくてすむような生活を行っていただきたいと考えている。基金が底をつきそうということになれば、保険料の値上げということになってくると思う。
委員	脳ドック受診者の定員50名に対し181名の応募で選ばれたのは、抽選か。
事務局	抽選である。
委員	新型コロナウイルス感染症の流行により、医療費は伸びているのか。それとも、診療を控えているから下がっているのか。
事務局	令和2年5月診療分までは下がっていたが、6月診療分は少し戻りつつあるという状況である。
委員	歳入の中で県支出金があるが、これは予算要求するのか。
事務局	予算要求する。
委員	そのまま県から入ってくるのか。
事務局	歳出は市の支出として歳出し、歳入は県支出金として歳入するので、それぞれ予算要求する。
	<異議無く了承>

<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>●議事②山陽小野田市国民健康保険条例の改正について（報告）</p> <p><資料2を用い説明></p> <p>山陽小野田市だけ特別ということはないか。</p> <p>全国的にどこの市町村も同じように対応していると思う。</p> <p><異議無く了承></p>
<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>●議事③その他・第2期山陽小野田市国民健康保険データヘルス計画の見直しについて</p> <p><口頭により説明></p> <p>第2期となっているが、第1期の計画もあるのか。</p> <p>第1期の計画もあった。</p> <p>第1期の計画を見て、見直しをするのか。</p> <p>第1期の計画は、計画期間が終了している。今は第2期の計画の3年目になっているので、第2期の計画の見直しになる。</p> <p><異議無く了承></p>
<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>●議事③その他・山陽小野田市国民健康保険運営協議会の委員の定数について</p> <p><資料3を用い説明></p> <p>現在の委員数の配分で変更はないということか。</p> <p>医師会と歯科医師会と薬剤師会の3団体で4名ということになるので、必ずいずれかの団体から2名出していただく必要が生じる。県内他市も保険医又は保険薬剤師を代表する委員の定数は4名以上となっている。今の状況であれば、順繰りに3団体のいずれかから2名出していただく方法が現実的と思う。</p> <p>会長にそのように伝える。</p>

	<異議無く了承>
備考	次回は、令和3年の1月末か2月初めくらいに開催予定。新型コロナウイルス感染症の状況により、開催場所を変更させていただくかもしれない。